

授業科目名 <英訳>	社会健康医学と健康政策 Health Policy and Academia				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科	教授	今中	雄一		
	医学研究科	教授	佐藤	俊哉							
					医学研究科	教授	福原	俊一			
					医学研究科	教授	川上	浩司			
					医学研究科	准教授	和田	敬仁			
					医学研究科	特定准教授	三宅	秀彦			
					医学研究科	教授	中山	健夫			
					医学研究科	教授	小泉	昭夫			
					医学研究科	准教授	渡辺	範雄			
					医学研究科	助教	Musumari Patou Masika				
					東南アジア研究所	教授	西淵	光昭			
					医学研究科	准教授	岩隈	美穂			
					医学研究科	教授	桂	敏樹			
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2016・ 前期	曜時限	木3	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
[授業の概要・目的]											
<p>社会健康医学（Public Health）における、健康・医療に関わる制度・政策、ならびにそれらに貢献・関連する研究、人材育成、その他の専門的活動について学ぶ。</p> <p>社会健康医学系専攻を構成する各分野から、担当している研究・教育等領域の視点・見識、実績・経験などに基づき、健康・医療に関連する制度・政策や社会の仕組みがどのようになっているか、また、健康・医療に関連する制度・政策や社会の仕組みに、研究、人材育成、その他の専門的活動がどのように関わり貢献しているかを、講義する。</p>											
[到達目標]											
各分野による講義の全体を通して、健康や医療に係る制度・政策の全貌を多角的に把握できるようにする。											
[授業計画と内容]											
第1回	4月14日	健康政策 総論	(今中)								
第2回	4月21日	医療介護政策の全貌	(今中)								
第3回	4月28日	大気環境基準の作り方	(佐藤)								
第4回	5月12日	成人における疾病予防：特定健診とがん検診	(中山)								
第5回	5月19日	健康長寿のためのプライマリ・ケア	(福原)								
第6回	5月26日	グローバルメンタルヘルス	(渡辺)								
第7回	6月2日	ヘルスコミュニケーションと健康政策	(岩隈)								
第8回	6月9日	学校保健や母子保健情報の利活用による地域健康政策	(川上)								
第9回	6月16日	健康政策の近現代史	(小泉)								
第10回	6月23日	母子保健と制度・政策	(和田/三宅)								
第11回	6月30日	食中毒とその予防対策：国際的視点の重要性	(西淵)								
第12回	7月7日	国際保健政策	(Patou Musumari Masika)								
第13回	7月14日	産業保健に関する政策	(小泉)								
第14回	7月21日	地域保健	(桂)								
第15回	7月28日	保健医療介護政策とエビデンス	(今中)								
----- 社会健康医学と健康政策(2)へ続く ↓ ↓ ↓											

社会健康医学と健康政策(2)

* 予定は変更となることがあります。初回に予定を説明します。

[履修要件]

社会健康医学系専攻の院生

[成績評価の方法・観点及び達成度]

1. レポート（配点比重 70%）
2. 日々の講義へのコミットメント（配点比重 30%）

[教科書]

適宜、資料を講義にて配布する

[参考書等]

(参考書)

適宜、資料を講義にて配布する

[授業外学習（予習・復習）等]

予習・復習は必要

(その他（オフィスアワー等）)

健康政策学に関わる領域の教育を、専攻全体でカバーする。

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。